

長野県の水道の現状について

I 安全な水の供給	
1 水源汚染リスクへの対応	1
2 水道水質の管理状況	4
3 貯水槽の衛生管理	5
II 水道施設の運用・管理	
1 管路の状況	6
2 施設・管路の耐震化対策状況	7
3 施設利用、配置の効率性	9
III 水道事業の運営	
1 水道料金	1 1
2 経営状況	1 2
3 職員の状況	1 5
4 業務委託の状況	1 6
5 危機管理体制	1 7
IV 将来の事業環境への対応	
1 人口減少による事業規模の縮小	1 8
2 更新需要の増大	1 9
3 水道事業ビジョンの策定状況	2 0
4 アセットマネジメントの実施状況	2 1

I 安全な水の供給 1 水源汚染リスクへの対応

(1) 河川水源に関する水質汚濁事故

- ・年間約 20 件前後発生、主に自動車事故によるガソリンの流出や家庭用の灯油の流出事故が多い。
- ・その他は、工場からの染料等薬品の流出等が挙げられる。
- ・事故発生時は、水質汚濁事故の連絡体系により情報が迅速に関連する事業者へ伝達され、事業者による取水停止等適切な対応を行われ、近年では給水制限に至った事例はない。

水質汚染事故による水道施設の被害・対応状況

(件)

		H20	H21	H22	H23	H24	H25
原因	油類	15	21	22	22	8	17
	その他	4	2	3	4	3	1
	計	19	23	25	26	11	18
対応	給水制限	0	0	0	0	0	0
	取水制限	10	7	17	12	3	11
	給水継続	9	16	12	14	9	7

出典)各年度水道水質関連調査から作成

(2) クリプトスポリジウム対策

- ・平成 26 年度末現在までクリプトスポリジウムが 19 件、ジアルジアが 7 件の検出事例が報告されているが、健康被害が生じた事例はない
- ・国の対策指針により適切な浄水処理を行うことが求められる浄水場のうち、最も汚染リスクが高いとされるレベル 4 施設では 142 施設中 125 施設で整備が完了している。
- ・次いで汚染リスクが高いとされるレベル 3 施設では、178 施設中 29 施設で整備が完了
- ・レベル未判断の施設は 64 施設ある。

クリプトスポリジウム等検出状況

(件数)

発生年度	クリプトスポリジウム		ジアルジア		合計	
	原水	浄水	原水	浄水	原水	浄水
平成12年度	1 (1)	0	0	0	1 (1)	0
21年度	0	0	1	0	1	0
22年度	1	0	0	0	1	0
23年度	4	1 (1)	0	0	4	1 (1)
24年度	9 (2)	0	2 (1)	0	11 (3)	0
25年度	3	0	3 (1)	0	6 (1)	0
26年度	1 (1)	0	1 (1)	0	2 (2)	0
合計	19 (4)	1 (1)	7 (3)	0	26 (7)	1 (1)

※ 原水の括弧内は内数で、消毒のみによる給水の件数

出典)水大気環境課集計

※ 浄水の括弧内は原水に対する内数(原水と浄水の双方から検出)

クリプトスポリジウム等の検出状況

(件)

圏域	計		H12		H21		H22		H23		H24		H25		H26	
	Cry	Gia	Cry	Gia	Cry	Gia	Cry	Gia	Cry	Gia	Cry	Gia	Cry	Gia	Cry	Gia
佐久	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
上小	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
諏訪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上伊那	11(1)	6	0	0	0	1	1	0	4(1)	0	5	2	0	2	1	1
飯伊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木曾	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
松本	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	1	0	0
大北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北信	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	19(1)	7	1	0	0	1	1	0	4(1)	0	9	2	3	4	1	1

※Cry:クリプトスポリジウム Gia:ジアルジア

出典)水大気環境課集計

※カッコ内は浄水からの検出件数

I 安全な水の供給 1 水源汚染リスクへの対応

クリプトスポリジウム等対策指針に基づく浄水施設導入状況(H25)

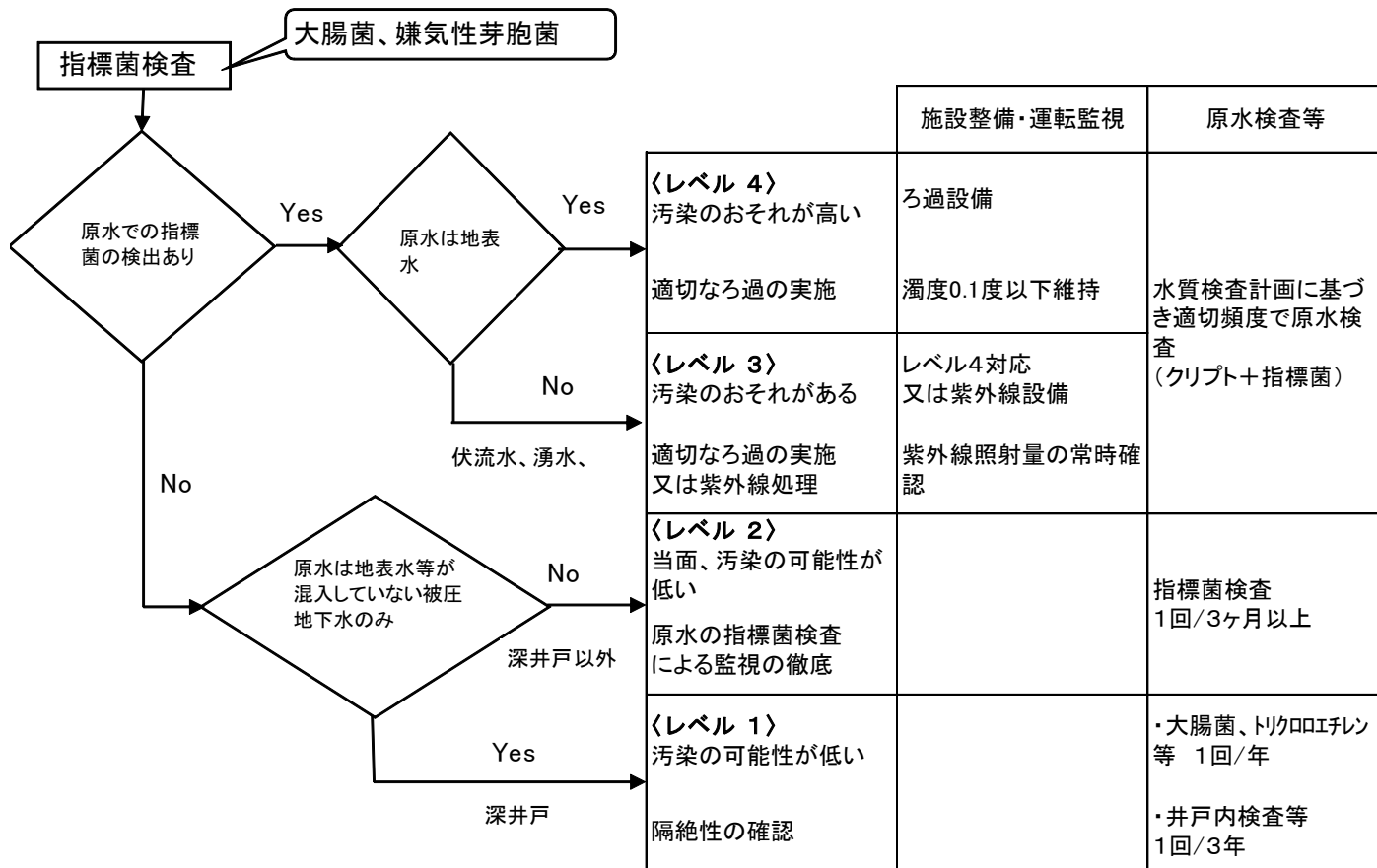
	水道事業		計	備考 (割合)
	上水道・用水供給	簡易水道		
対象施設数	384	374	758	100%
レベル4	72	70	142	18.7%
対応済	67	58	125	
未対応	5	12	17	
レベル3	69	109	178	23.5%
対応済	12	17	29	
未対応	57	92	149	
レベル2	89	102	191	25.2%
レベル1	113	70	183	24.1%
レベル未判断	41	23	64	8.4%

* 水道水質関連調査結果(平成26年3月末現在)

○対象施設758のうち64が未判断

○対策が必要なL3,L4の合計320のうち166が未対応

※ 汚染のおそれの判断に応じた施設整備・運転監視と原水水質検査



I 安全な水の供給 1 水源汚染リスクへの対応

(3) 水源保全対策

- ・「長野県水環境保全条例」により、「水道水源保全地区」を 45 地区指定している。
- ・指定区域内でのゴルフ場の建設、廃棄物の最終処分場の設置、1 ha を超える土砂類の採取等の土地の形質の変更に知事の事前同意が必要

水道水源保全地区一覧（平成 27 年 3 月末現在）

圏 域	地区数	水源数	面積(ha)	市 町 村 (地区数)
佐 久	3	3	317	南牧村、北相木村(2)
上 小	6	7	251	上田市、長和町(3)、青木村(2)
上伊那	9	12	666	伊那市(2)、駒ヶ根市(5)、辰野町、飯島町
飯 伊	7	8	442	飯田市(2)、阿智村、平谷村、根羽村、売木村、天龍村、
木 曾	6	9	563	南木曾町、木曾町(2)、木祖村、大桑村(2)
松 本	2	5	326	安曇野市、筑北村
大 北	1	3	112	大町市
長 野	10	12	1,033	長野市(4)、須坂市、高山村(4)、小川村
北 信	1	1	31	山ノ内町
合 計	45	61	3,741	27市町村 45地区

★水源水道保全地区一覧●参考資料1「平成 25 年度長野県の水道」p113

※なお、水資源保全の見地から、県及び市町村において次の取組を行っている。

- ・水源地域の公的管理の推進（保安林、公有地化、所有者との協定等）
- ・「長野県豊かな水資源の保全に関する条例」による「水資源保全地域」の指定
 - －指定地域の土地取引は知事への事前届出を求め、目的不明な土地取引による水資源への影響を回避
 - －平成 27 年 7 月末現在、4 市町村 8 地域が指定されている。
- ・地下水等の取水規制（市町村条例）

I 安全な水の供給 2 水道水質の管理状況

(1) 水質検査の実施体制

- ・ 自己検査：長野県、長野市、上田市、松本市（長野市、松本市は水質管理目標設定項目や要検討項目も可）
- ・ 共同検査：佐久、上伊那地域（検査機関の共同設置）
- ・ 共同委託：飯伊地域の北部5町村

圏域毎の検査体制概況（平成25年度）

圏域	事業者数	水質基準項目(51項目)の検査体制	備考
佐久	12	共同検査	検査機関:佐久圏域水道水質協議会
上小	4	自己検査(上田市*1)、他は委託	*1 一部の水質基準項目は委託
諏訪	6	それぞれ委託	
上伊那	9	共同検査	検査機関:上伊那圏域水道水質協議会
飯伊	14	共同委託(北部5町村*2)、他は委託	*2 松川町、高森町、喬木村、豊丘村、大鹿村
木曾	6	それぞれ委託	
松本	9	自己検査(松本市、県企業局)、他は委託	
大北	5	それぞれ委託	
長野	9	自己検査(長野市、県企業局)、他は委託	
北信	6	それぞれ委託	

* 県企業局は、用水供給は松本、上水道は長野に計上

出典) 水大気環境課調査

* 毎日検査項目(色、濁り、残留塩素)は、一部を除いて各事業者において自己検査している。

★事業者毎の検査体制▶参考資料5「水質検査体制一覧(平成25年度)」

(2) 給水栓における水道水質基準の超過状況

- ・ 給水栓水の水質基準超過率は法定水道で0.9%、法定外水道で3.5%にのぼる。
- ・ 下伊那、木曾地域の水質基準超過事例は、採水方法の不良や、消毒のみの水源における天候等による原水水質悪化によるものと考えられる。

平成25年度 地方事務所別水質検査件数一覧

平成25年4月1日～平成26年3月31日

区分		佐久	上小	諏訪	上伊那	下伊那	木曾	松本	北安曇	長野	北信	合計	割合		
法適用	上水道	検査件数	1,410	265	1,052	685	507	64	728	187	454	484	5,836		
		超過件数	0	0	0	1	6	1	0	0	0	2	10	0.2%	
	簡易水道	検査件数	1,295	476	221	493	1,657	1,114	484	309	144	579	6,772		
		超過件数	2	0	0	1	43	38	1	0	1	3	89	1.3%	
	専用水道	検査件数	175	12	67	40	0	0	75	59	175	20	623		
		超過件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
	用水供給	検査件数	93	0	0	83	0	0	48	0	0	0	224		
		超過件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
	小計		検査件数	2,973	753	1,340	1,301	2,164	1,178	1,335	555	773	1,083	13,455	
			超過件数	2	0	0	2	49	39	1	0	1	5	99	0.7%
法適用外	飲料水供給	検査件数	60	9	28	40	28	7	19	11	16	140	358		
		超過件数	0	0	0	0	3	0	0	0	0	2	5	1.4%	
	簡易給水施設	検査件数	99	0	5	44	87	104	24	11	9	98	481		
		超過件数	0	0	0	0	10	14	0	0	0	0	24	5.0%	
	小計		検査件数	159	9	33	84	115	111	43	22	25	238	839	
		超過件数	0	0	0	0	13	14	0	0	0	2	29	3.5%	
給水栓水合計		検査件数	3,132	762	1,373	1,385	2,279	1,289	1,378	577	798	1,321	14,294		
		超過件数	2	0	0	2	62	53	1	0	1	7	128	0.9%	

水質基準超過項目の内訳(平成25年度)

水質基準項目	一般細菌	大腸菌	アルミニウム	pH値	味	色度	濁度	その他	計
超過数	25	44	13	5	16	30	7	3	143 ※

※水質検査結果一覧の給水栓水合計の超過数を上回るのは、1回の検査で複数項目が超過する場合があるため

出典) 水大気環境課 水質月報取りまとめ

(3) 水安全計画

- ・ 水安全計画は県企業局(末端給水・用水供給)と長野県上伊那広域水道用水企業団の3計画が策定済み

I 安全な水の供給 3 貯水槽の衛生管理

(1) 簡易専用水道（水道事業から水を受ける 10 m³を超える貯水槽水道）の指導状況

- ・「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律（第2次一括法）」により水道法の一部が改正され、平成25年度から、簡易専用水道の設置者に対する指導監督は、市部の施設は市が、町村部は県がそれぞれ実施している。
- ・水道法による指導監督の他、市部は市が、町村部は県が、それぞれ条例や要綱等により、施設の設置・変更・廃止の届出や、施設管理基準等について定め、設置者に対して指導を行っている。

★市町村別貯水槽水道の指導制度策定状況▶参考資料2「小規模水道、貯水槽水道に係る制度一覧（平成25年度末現在）」

(2) 簡易専用水道の法定検査受検状況

- ・平成25年度の簡易専用水道の法定検査受検率は69.5%で、全国を約7ポイント下回っている。
- ・受検実施施設の4割で適正な維持管理のための助言がなされている。

簡易専用水道の施設数、受検率の推移

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
長野県	施設数	2,210	2,217	2,234	2,266	2,548
	検査施設数	1,748	1,624	1,601	1,705	1,770
	受検率	79.1%	73.3%	71.7%	75.2%	69.5%
全国	施設数	212,462	211,720	211,717	213,558	215,281
	検査施設数	167,926	169,037	168,026	167,995	164,493
	受検率	79.0%	79.8%	79.4%	78.7%	76.4%

出典)各年度水道水質関連調査結果

簡易専用水道法定検査受検状況(平成25年度)

圏域	検査対象施設数 A	検査実施施設数 B	受検率(%) B/A	助言施設数 C	助言率(%) C/B	地方事務所等への報告施設数
佐久	393	258	65.6	117	45.3	0
上小	187	161	86.1	81	50.3	0
諏訪	256	223	87.1	90	40.4	0
上伊那	118	97	82.2	37	38.1	0
飯伊	84	67	79.8	30	44.8	0
木曾	27	22	81.5	11	50.0	0
松本	710	363	51.1	156	43.0	0
大北	52	36	69.2	9	25.0	0
長野	604	486	80.5	201	41.4	0
北信	117	57	48.7	28	49.1	0
合計	2,548	1,770	69.5	760	42.9	0

* 数値は各地方事務所管内の市町村の合算

(参考)所在地別集計

市部	1,906	1,300	68.2	602	46.3	0
町村部	642	470	73.2	158	33.6	0

出典)平成25年度長野県の水道

(3) 準簡易専用水道の衛生管理

- ・水道法の適用外となる小規模な貯水槽水道については、「準簡易専用水道」と定義し、市部は市が、町村部は県が、簡易専用水道に準じた衛生管理を行うよう、設置者に対し指導を行っている。

準簡易専用水道の検査受検状況(平成25年度)

	検査対象施設数 A	検査実施施設数 B	受検率(%) B/A	助言施設数 C	助言率(%) C/B	地方事務所等への報告施設数
全県	6,593	120	1.8%	46	38.3%	2

出典)平成26年度水道水質関連調査

II 水道施設の運用・管理 1 管路の状況

(1) 管路の構成

- ・ 管路総延長（用水供給、上水道、簡易水道）は22,570kmで、用水供給・上水道ではダクタイル鋳鉄管が、簡易水道では塩化ビニル管の割合が高い。
- ・ 石綿セメント管の延長は年間約10kmずつ減少しており、他の管種への敷設替えが進められている。

管種別延長（平成26年3月末現在）

圏域	種別	総延長 (m)	鋳鉄管		ダクタイル鋳鉄管		鋼管		石綿セメント管		硬質塩化ビニル管		コンクリート管		鉛管		ポリエチレン管		ステンレス管		その他	
			延長 (m)	割合 (%)	延長 (m)	割合 (%)	延長 (m)	割合 (%)	延長 (m)	割合 (%)	延長 (m)	割合 (%)	延長 (m)	割合 (%)	延長 (m)	割合 (%)	延長 (m)	割合 (%)	延長 (m)	割合 (%)	延長 (m)	割合 (%)
佐久	用水供給	18,941	0	0.0	13,413	70.8	3,042	16.1	0	0.0	0	0.0	2,486	13.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	上水道	1,798,944	46,962	2.6	1,231,813	68.5	64,497	3.6	22,823	1.3	332,768	18.5	0	0.0	0	0.0	93,498	5.2	3,676	0.2	2,907	0.2
	簡易水道	966,866	42,838	4.4	297,061	30.7	63,876	6.6	15,588	1.6	509,905	52.7	0	0.0	0	0.0	27,376	2.8			10,222	1.1
	計	2,784,751	89,800	3.2	1,542,287	55.4	131,415	4.7	38,411	1.4	842,673	30.3	2,486	0.1	0	0.0	120,874	4.3			16,805	0.6
上小	上水道	1,198,439	7,318	0.6	914,350	76.3	39,525	3.3	7,810	0.7	172,522	14.4	0	0.0	22	0.0	51,611	4.3	1,536	0.1	3,745	0.3
	簡易水道	440,961	16,101	3.7	243,856	55.3	6,840	1.6	2,018	0.5	155,614	35.3	0	0.0	0	0.0	2,888	0.7			13,644	3.1
	計	1,639,400	23,419	1.4	1,158,206	70.6	46,365	2.8	9,828	0.6	328,136	20.0	0	0.0	22	0.0	54,499	3.3			18,925	1.2
諏訪	上水道	2,150,629	91,623	4.3	1,165,718	54.2	79,957	3.7	27,949	1.3	655,752	30.5	420	0.0	0	0.0	120,780	5.6	5,833	0.3	2,597	0.1
	簡易水道	123,713	9,222	7.5	17,683	14.3	5,884	4.8	1,420	1.1	86,876	70.2	0	0.0	0	0.0	1,838	1.5			790	0.6
	計	2,274,342	100,845	4.4	1,183,401	52.0	85,841	3.8	29,369	1.3	742,628	32.7	420	0.0	0	0.0	122,618	5.4			9,220	0.4
上伊那	用水供給	70,243	7,980	11.4	52,890	75.3	9,373	13.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	上水道	1,738,863	34,824	2.0	637,554	36.7	15,390	0.9	27,904	1.6	789,617	45.4	1,407	0.1	0	0.0	228,477	13.1	2,865	0.2	825	0.0
	簡易水道	215,400	2,175	1.0	47,203	21.9	3,417	1.6	3,690	1.7	149,705	69.5	0	0.0	0	0.0	6,922	3.2			2,288	1.1
	計	2,024,506	44,979	2.2	737,647	36.4	28,180	1.4	31,594	1.6	939,322	46.4	1,407	0.1	0	0.0	235,399	11.6			5,978	0.3
飯伊	上水道	1,266,539	147,519	11.6	1,005,553	79.4	28,528	2.3	170	0.0	64,698	5.1	0	0.0	0	0.0	16,857	1.3	1,343	0.1	1,871	0.1
	簡易水道	960,767	6,319	0.7	230,395	24.0	58,184	6.1	6,000	0.6	542,646	56.5	0	0.0	0	0.0	101,756	10.6			15,467	1.6
	計	2,227,306	153,838	6.9	1,235,948	55.5	86,712	3.9	6,170	0.3	607,344	27.3	0	0.0	0	0.0	118,613	5.3			18,681	0.8
木曾	上水道	57,019	8,063	14.1	20,254	35.5	4,790	8.4	4,003	7.0	15,558	27.3	549	1.0	0	0.0	3,307	5.8	139	0.2	356	0.6
	簡易水道	587,685	9,134	1.6	109,422	18.6	25,382	4.3	6,951	1.2	357,047	60.8	19,487	3.3	0	0.0	24,279	4.1			35,983	6.1
	計	644,704	17,197	2.7	129,676	20.1	30,172	4.7	10,954	1.7	372,605	57.8	20,036	3.1	0	0.0	27,586	4.3			36,478	5.7
松本	用水供給	48,390	1,857	3.8	17,538	36.2	28,987	59.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	8	0.0		0.0
	上水道	3,265,307	22,934	0.7	2,154,837	66.0	78,298	2.4	5,870	0.2	719,618	22.0	0	0.0	0	0.0	258,953	7.9	8,349	0.3	16,448	0.5
	簡易水道	479,492	8,788	1.8	141,548	29.5	13,814	2.9	1,770	0.4	272,063	56.7	0	0.0	0	0.0	35,314	7.4			6,195	1.3
	計	3,793,189	33,579	0.9	2,313,923	61.0	121,099	3.2	7,640	0.2	991,681	26.1	0	0.0	0	0.0	294,267	7.8			31,000	0.8
大北	上水道	773,809	37,753	4.9	394,322	51.0	18,649	2.4	5,543	0.7	244,750	31.6	85	0.0	0	0.0	60,531	7.8	968	0.1	11,208	1.4
	簡易水道	255,200	756	0.3	29,421	11.5	35,593	13.9	3,370	1.3	103,633	40.6	0	0.0	0	0.0	14,194	5.6			68,233	26.7
	計	1,029,009	38,509	3.7	423,743	41.2	54,242	5.3	8,913	0.9	348,383	33.9	85	0.0	0	0.0	74,725	7.3			80,409	7.8
長野	上水道	4,276,205	60,242	1.4	3,272,759	76.5	190,333	4.5	26,020	0.6	346,335	8.1	5,058	0.1	0	0.0	373,601	8.7	1,635	0.0	222	0.0
	簡易水道	852,073	2,573	0.3	109,587	12.9	52,878	6.2	2,018	0.2	433,212	50.8	33	0.0	0	0.0	224,659	26.4			27,113	3.2
	計	5,128,278	62,815	1.2	3,382,346	66.0	243,211	4.7	28,038	0.5	779,547	15.2	5,091	0.1	0	0.0	598,260	11.7			28,970	0.6
北信	上水道	710,204	530	0.1	381,839	53.8	5,638	0.8	11,672	1.6	242,132	34.1	1,859	0.3	0	0.0	63,529	8.9	1,082	0.2	1,923	0.3
	簡易水道	313,412	1,050	0.3	63,588	20.3	4,341	1.4	6,681	2.1	185,850	59.3	3,430	1.1	0	0.0	10,128	3.2			38,344	12.2
	計	1,023,616	1,580	0.2	445,427	43.5	9,979	1.0	18,353	1.8	427,982	41.8	5,289	0.5	0	0.0	73,657	7.2			41,349	4.0
合計	用水供給	137,574	9,837	7.2	83,841	60.9	41,402	30.1	0	0.0	0	0.0	2,486	1.8	0	0.0	0	0.0	8	0.0	0	0.0
	上水道	17,235,958	457,768	2.7	11,178,999	64.9	525,605	3.0	139,764	0.8	3,583,750	20.8	9,378	0.1	22	0.0	1,271,144	7.4	27,426	0.2	42,102	0.2
	簡易水道	5,195,569	98,956	1.9	1,289,764	24.8	270,209	5.2	49,506	1.0	2,796,551	53.8	22,950	0.4	0	0.0	449,354	8.6			218,279	4.2
計	22,569,101	566,561	2.5	12,552,604	55.6	837,216	3.7	189,270	0.8	6,380,301	28.3	34,814	0.2	22	0.0	1,720,498	7.6			287,815	1.3	

※県企業局は長野に計上

※参考：H25年3月末 石綿セメント管延長：200733m 割合：0.9%

※簡易水道は、ステンレス管延長の集計を行っていない

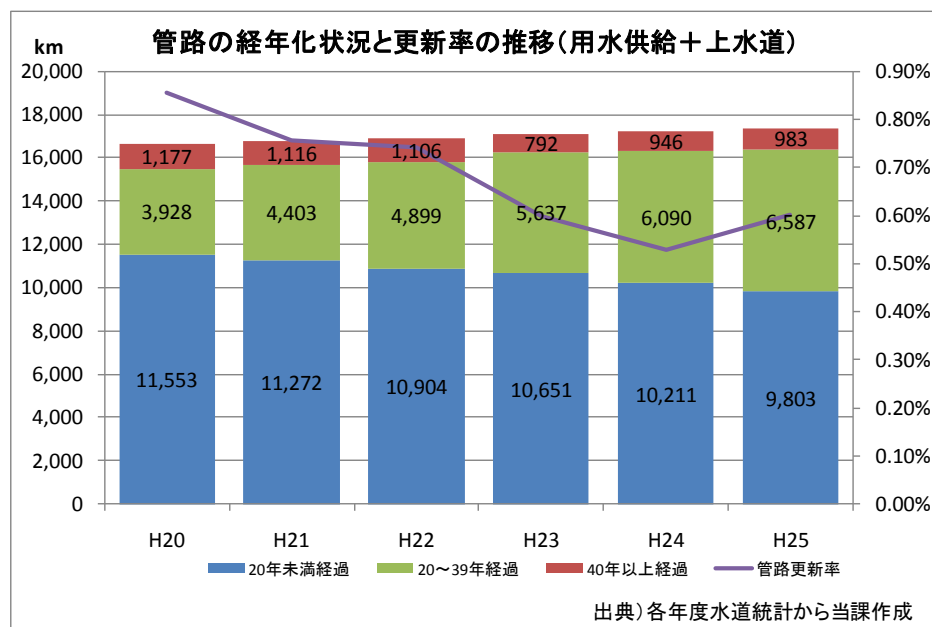
出典）平成25年度長野県の水道から作成

★事業別管延長●参考資料1「平成25年度長野県の水道」p27（用水供給）、p42～45（上水道）、p82～89（簡易水道）

II 水道施設の運用・管理 1 管路の状況

(2) 管路の経年状況

- ・ 用水供給、上水道において、法定耐用年数（40年）を経過している管路が983km(管路総延長の5.7%)
- ・ 敷設後20年経過した管路の割合が全国に比して高く、年々増加している。
- ・ 管路更新率が0.60%と低く、管路の全てを更新する場合、単純計算で166.7年要すこととなる。



管路の経年状況と更新率(平成26年3月31日現在)

	総延長(m)	40年以上経過		20~39年経過		19年以下経過		H25年度敷設替え		
		延長(m)	割合(%)	延長(m)	割合(%)	延長(m)	割合(%)	延長(m)	割合(%)	
用水供給計	137,574	0	0.0	134,555	97.8	3,019	2.2	0	0.00	
上水道	佐久	1,798,944	191,701	10.7	463,277	25.8	1,143,966	63.6	10,065	0.56
	上小	1,198,439	27,820	2.3	346,596	28.9	824,023	68.8	4,873	0.41
	諏訪	2,150,629	133,436	6.2	907,908	42.2	1,109,285	51.6	10,739	0.50
	上伊那	1,738,863	25,433	1.5	481,533	27.7	1,231,897	70.8	10,472	0.60
	飯伊	1,266,539	67,670	5.3	514,560	40.6	684,309	54.0	4,185	0.33
	木曾	57,019	5,651	9.9	5,986	10.5	45,382	79.6	43	0.08
	松本	3,265,307	112,382	3.4	1,536,706	47.1	1,616,219	49.5	11,329	0.35
	大北	773,809	44,704	5.8	297,571	38.5	431,534	55.8	3,158	0.41
	長野	4,276,205	357,257	8.4	1,601,867	37.5	2,317,081	54.2	48,036	1.12
	北信	710,204	17,179	2.4	296,247	41.7	396,778	55.9	1,461	0.21
上水道計	17,235,958	983,233	5.7	6,452,251	37.4	9,800,474	56.9	104,361	0.61	
県計	17,373,532	983,233	5.7	6,586,806	37.9	9,803,493	56.4	104,361	0.60	
全国(H24)	644,722,990	37,175,885	5.8	123,798,991	19.2	483,748,114	75.0	4,943,027	0.77	

*長野県企業局は長野へ計上

出典)水道統計調査結果から当課作成

★事業別経年状況、更新率●参考資料6「管路の経年化状況と更新率(平成26年3月31日現在)」

II 水道施設の運用・管理 2 施設、管路の耐震化対策状況

(1) 耐震化の状況

- ・ 水道施設の耐震化率は、基幹管路31.1%、浄水場19.3%、配水池27.0%と全国に比して低い。
- ・ 耐震状況が未確認の水道施設が、浄水場で37.3%、配水池で39.8%存在する。

II 水道施設の運用・管理 2 施設、管路の耐震化対策状況

施設、管路の耐震化状況(平成26年3月31日現在)

	管路延長 (m)	基幹管路				総浄水 能力 (m3/日)	浄水場						総容量 (m3/日)	配水池								
		耐震適合性の ある管		うち耐震管			対応済み		未対応		うち未確認			対応済み (ランクAのみ)		対応済み (ランクB含む)		未対応等		うち未確認		
		延長 (m)	割合 (%)	延長 (m)	割合 (%)		容量 (m3/日)	割合 (%)	容量 (m3/日)	割合 (%)	容量 (m3/日)	割合 (%)		容量 (m3/日)	割合 (%)	容量 (m3/日)	割合 (%)	容量 (m3/日)	割合 (%)	容量 (m3/日)	割合 (%)	
用水供給計	137,574	107,048	77.8	53,723	39.1	157,900	25,000	15.8	132,900	84.2	0	0.0	22,300	12,500	56.1	12,500	56.1	9,800	43.9	6,700	30.0	
上 水 道	佐久	273,524	62,673	22.9	15,025	5.5	107,442	18,490	17.2	88,952	82.8	47,124	43.9	69,116	24,158	35.0	24,158	35.0	44,958	65.0	24,431	35.3
	上小	135,537	21,619	16.0	6,829	5.0	97,800	8,200	8.4	89,600	91.6	24,100	24.6	65,299	14,600	22.4	15,100	23.1	50,199	76.9	48,199	73.8
	諏訪	319,127	66,963	21.0	52,605	16.5	177,131	21,779	12.3	155,352	87.7	75,894	42.8	98,102	25,411	25.9	25,411	25.9	72,691	74.1	43,574	44.4
	上伊那	163,414	75,939	46.5	29,803	18.2	70,041	12,144	17.3	57,897	82.7	45,346	64.7	66,186	19,688	29.7	22,915	34.6	43,271	65.4	34,206	51.7
	下伊那	137,228	22,215	16.2	3,841	2.8	55,459	419	0.8	55,040	99.2	9,300	16.8	41,232	14,315	34.7	24,258	58.8	16,974	41.2	7,932	19.2
	木曾	12,110	0	0.0	0	0.0	4,085	0	0.0	4,085	100.0	0	0.0	2,575	0	0.0	0	0.0	2,575	100.0	0	0.0
	松本	306,370	112,303	36.7	68,696	22.4	161,524	38,119	23.6	123,405	76.4	113,135	70.0	160,202	43,353	27.1	47,655	29.7	112,547	70.3	97,008	60.6
	北安曇	97,556	12,106	12.4	12,106	12.4	50,000	504	1.0	49,496	99.0	44,096	88.2	29,079	2,496	8.6	13,498	46.4	15,581	53.6	13,067	44.9
	長野	613,112	225,029	36.7	151,640	24.7	283,129	111,951	39.5	171,178	60.5	89,212	31.5	224,043	59,488	26.6	60,025	26.8	164,018	73.2	24,017	10.7
	北信	99,250	8,103	8.2	7,931	8.0	63,144	0	0.0	63,144	100.0	10,034	15.9	38,905	4,428	11.4	4,981	12.8	33,924	87.2	25,762	66.2
計	2,157,228	606,950	28.1	348,476	16.2	1,069,755	211,606	19.8	858,149	80.2	458,241	42.8	794,739	207,937	26.2	238,001	29.9	556,738	70.1	318,196	40.0	
全県	2,294,802	713,998	31.1	402,199	17.5	1,227,655	236,606	19.3	991,049	80.7	458,241	37.3	817,039	220,437	27.0	250,501	30.7	566,538	69.3	324,896	39.8	
全国	96,816	33,692	34.8	20,942	21.6	69,306,032	15,288,820	22.1	54,017,212	77.9	公表前		40,044,912	18,861,138	47.1	公表前		公表前		公表前		

※国の管路延長はkm ※県企業局上水道は長野へ計上

出典)平成25年度長野県の水道、平成25年度水道統計から作成

★事業別基幹管路の耐震化状況▶参考資料1「平成25年度長野県の水道」p27(用供)、p46~49(上水道)

★事業別水道施設の耐震化状況▶参考資料7「水道施設の耐震化状況(平成26年3月31日現在)」

○施設の重要度と有するべき耐震性能基準(水道施設の水道施設の技術的基準を定める省令)

	レベル1地震動(L1)に対して	レベル2地震動(L2)に対して
重要な水道施設(ランクA)	施設の設計能力を損なわない	一定の機能低下をきたしても、速やかに機能回復できる
それ以外の施設(ランクB)	一定の機能低下をきたしても、速やかに機能回復できる	-

(2)耐震化計画の策定状況

・公営事業者(用水供給・上水道)49のうち、耐震化計画を策定しているのは管路に関して13、施設に関して19事業

公営事業者の耐震化計画の策定状況(用水供給・上水道、平成26年12月31日現在)

	合計	用水 供給	上水道											
			佐久	上小	諏訪	上伊那	飯伊	木曾	松本	大北	長野	北信	計	
事業数	49	3	5	2	6	8	3	1	4	4	8	5	46	
管 路	計画あり	13	2	0	0	3	2	0	0	2	1	3	0	11
	①整備すべき管路と実施予定時期を計画している	8	1	0	0	2	2	0	0	1	0	2	0	7
	②年間〇〇円または年間△△km等の目標だけがある	5	1	0	0	1	0	0	0	1	1	1	0	4
	計画なし	36	1	5	2	3	6	3	1	2	3	5	5	35
施 設	計画あり	19	2	0	1	3	4	1	0	2	1	4	1	17
	①整備すべき施設と実施予定時期を計画している	17	2	0	1	2	4	1	0	2	0	4	1	15
	②年間〇〇円の目標だけがある	2	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2
	計画なし	30	1	5	1	3	4	2	1	2	3	4	4	29
①整備すべき施設は選定されているが、実施時期が未定	13	0	2	0	0	2	1	0	2	2	3	1	13	
	17	1	3	1	3	2	1	1	0	1	1	3	16	

※県企業局は、用水供給と上水道(長野)をそれぞれ計上。 ※高瀬広域水道用水企業団は非計上

出典)平成26年度水道事業運営状況調査から作成

★事業別▶参考資料8「耐震化計画策定状況(平成26年12月31日現在)」

II 水道施設の運用・管理 3 施設配置、利用の効率性

(1) 施設配置

- ・上水道の給水人口1人当たりの管路延長は8.9m/人（全国の約1.7倍）、給水区域10km²当たりの配水池数は6.1池（全国の約2.4倍）、配水池平均容量は上水道で527m³（全国の約1/3）といずれも全国と比較して非効率な数値となっている。
- ・規模の小さい事業ほど管路延長が長くなり、簡易水道では26.6m/人で、県上水道の約3倍となっている。

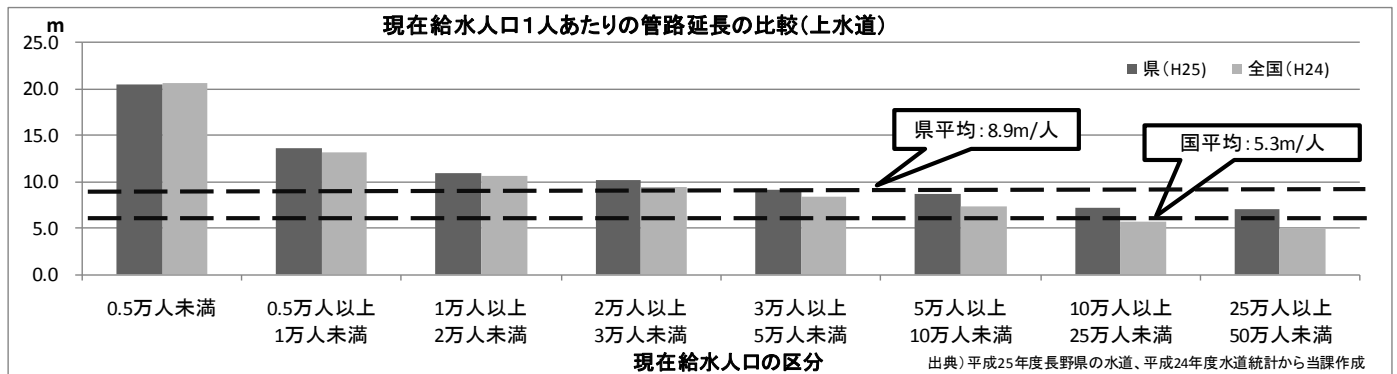
公営水道事業の施設利用効率(平成25年度)

	1日給水能力 (m ³) A	実績1日最大 給水量(m ³) B	実績1日平均 給水量(m ³) C	施設最大 利用率(%) B/A	施設利用率 (%) C/A	負荷率 (%) C/B	有収率 (%)	
用水供給	157,900	144,693	137,666	91.6	87.2	95.1	99.8	
上水道	佐久	124,847	98,999	75,579	79.3	60.5	76.3	83.7
	上小	98,405	66,856	54,800	67.9	55.7	82.0	84.5
	諏訪	161,250	117,846	89,973	73.1	55.8	76.3	80.0
	上伊那	117,741	74,248	60,857	63.1	51.7	82.0	79.9
	飯伊	55,459	45,544	37,989	82.1	68.5	83.4	86.0
	木曾	4,085	2,616	2,238	64.0	54.8	85.6	93.9
	松本	242,609	160,996	143,858	66.4	59.3	89.4	83.6
	大北	50,000	29,926	21,255	59.9	42.5	71.0	81.0
	長野	283,129	206,734	179,689	73.0	63.5	86.9	89.1
	北信	63,144	42,241	29,568	66.9	46.8	70.0	80.7
	計	1,200,669	846,006	695,806	70.5	58.0	82.2	84.3
簡易水道(参考)	140,266	111,098	74,616	79.2	53.2	67.2	68.6	
全国上水道(H24)	67,853,533	46,383,048	40,610,658	68.4	59.9	87.6	90.1	

※県企業局上水道は長野に計上

出典)平成25年度長野県の水道、平成24年度水道統計から作成

※全国上水道の数値は民営を含む



★事業別施設配置効率▶参考資料9「公営水道事業の施設配置効率(平成26年3月31日現在)」

II 水道施設の運用・管理 3 施設配置、利用の効率性

(2) 施設利用

- ・全国平均に比較して、有収率（総給水量のうち、料金徴収の対象となった水量の占める割合）が低く、事業規模が小さくなるにつれて低くなる傾向にある。
- ・全国平均に比較して施設利用率が低い一方、施設最大稼働率は高くなっており、年間通じて水需要量の変動が大きい傾向にある。この傾向は、事業規模が小さくなるにつれてより明確となる。
- ・用水供給事業ではいずれの数字も全国の数値より高い。

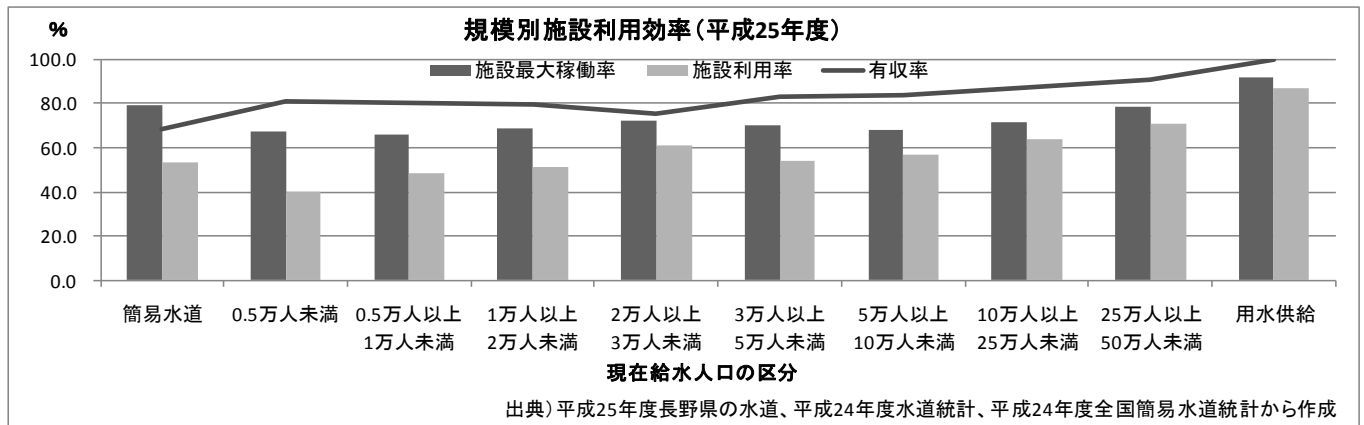
公営水道事業の施設利用効率(平成25年度)

	1日給水能力 (m3) A	実績1日最大 給水量(m3) B	実績1日平均 給水量(m3) C	施設最大 利用率(%) B/A	施設利用率 (%) C/A	負荷率 (%) C/B	有収率 (%)	
用水供給	157,900	144,693	137,666	91.6	87.2	95.1	99.8	
上水道	佐久	509,648	339,151	288,954	66.5	56.7	85.2	83.7
	上小	216,504	168,085	141,829	77.6	65.5	84.4	84.5
	諏訪	130,334	103,129	75,992	79.1	58.3	73.7	80.0
	上伊那	84,980	52,902	35,633	62.3	41.9	67.4	79.9
	飯伊	122,373	92,860	80,338	75.9	65.7	86.5	86.0
	木曾	40,170	28,186	21,619	70.2	53.8	76.7	93.9
	松本	37,730	24,604	20,080	65.2	53.2	81.6	83.6
	大北	19,380	14,821	12,394	76.5	64.0	83.6	81.0
	長野	35,850	19,065	16,288	53.2	45.4	85.4	89.1
	北信	3,700	3,203	2,679	86.6	72.4	83.6	80.7
	計	1,200,669	846,006	695,806	70.5	58.0	82.2	84.3
簡易水道(参考)	140,266	111,098	74,616	79.2	53.2	67.2	68.6	
全国上水道(H24)	67,853,533	46,383,048	40,610,658	68.4	59.9	87.6	90.1	

※県企業局上水道は長野に計上

出典)平成25年度長野県の水道、平成24年度水道統計から作成

※全国上水道の数値は民営を含む



★事業別施設配置効率 ●参考資料 10「公営水道事業の施設利用効率(平成26年3月31日現在)」

Ⅲ 水道事業の運営 1 水道料金

(1) 水道料金

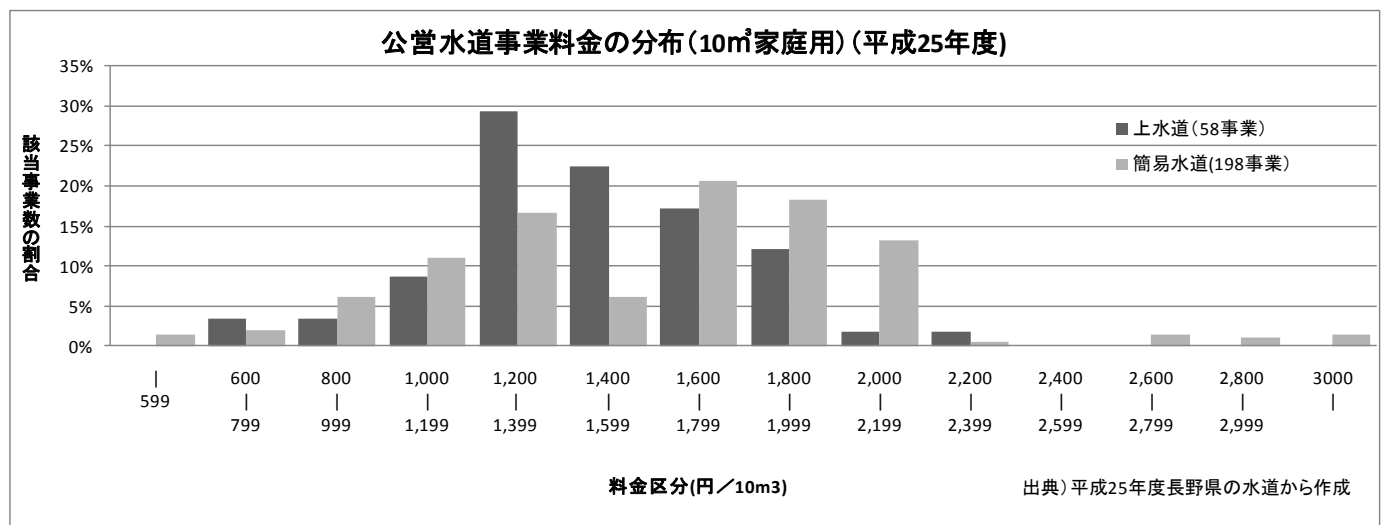
- ・ 上水道の水道料金は、全県平均 1,456 円/10 m³、2,961 円/20 m³で、全国平均を下回っている。
- ・ 簡易水道の水道料金は、全県平均で 1,624 円/m³で、全国平均より約 250 円高くなっている。
- ・ 料金の分布のピークは上水道で 1,200～1,399 円/10 m³近辺、簡易水道で 1,600～1,799 円/10 m³近辺
- ・ 全国の傾向と反して、上水道より簡易水道の料金が低い。

公営水道事業の水道料金（平成25年度）

	上水道						簡易水道		
	平均		最高		最低		平均	最高	最低
	(円/10m ³)	(円/20m ³)	(円/10m ³)	(円/20m ³)	(円/10m ³)	(円/20m ³)	(円/10m ³)	(円/10m ³)	(円/10m ³)
佐久	1,394	2,394	1,680	3,517	987	2,194	1,474	1,680	704
上小	1,288	2,821	1,669	3,349	1,149	2,619	1,205	1,485	1,149
諏訪	1,162	2,296	1,554	2,940	729	1,538	762	762	762
上伊那	1,754	3,246	2,278	3,979	1,320	2,793	1,626	2,604	500
飯伊	1,672	3,380	1,870	3,685	1,362	2,842	1,607	1,990	1,200
木曾	1,944	3,888	1,944	3,888	1,944	3,888	1,889	3,066	1,637
松本	1,553	3,082	1,780	4,378	1,500	2,600	1,881	3,500	1,150
大北	1,654	3,511	2,100	4,280	1,260	2,730	2,001	2,110	1,680
長野	1,324	2,877	1,627	3,297	915	1,480	1,989	6,355	1,210
北信	1,574	3,325	1,386	3,150	1,312	2,877	1,525	2,894	500
全県	1,456	2,961	2,278	4,378	729	1,480	1,624	6,355	500
全国(H24)	1,489	3,039	3,412	6,646	335	700	1,380	6,355	50

* 県企業局上水道は長野へ計上

出典) 平成25年度長野県の水道から作成



★事業別水道料金 ●参考資料1 「平成 25 年度長野県の水道」 p30～33 (上水道)、p78～81 (簡易水道)

Ⅲ 水道事業の運営 2 経営状況

(1) 給水収益の推移

- ・年間給水収益は、給水量の減少につれて減少傾向にあり、平成16年比で、用水供給事業で▲13.2%、上水道（地方公営企業法適用簡易水道含む）で▲5.5%、法非適用簡易水道では▲23%、合わせて約33億円（▲7.2%）減少。（※簡易水道は上水道への統合のため事業数自体が減少している。）

給水収益の推移

(百万円)

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
用水供給	2,850	2,850	2,874	2,600	2,595	2,306	2,636	2,642	2,468	2,472
(H16=100)	100.0	100.0	100.9	91.2	91.0	80.9	92.5	92.7	86.6	86.8
上水道+法適用簡水	40,118	40,099	39,846	39,442	38,600	37,945	38,478	38,043	37,872	37,929
(H16=100)	100.0	100.0	99.3	98.3	96.2	94.6	95.9	94.8	94.4	94.5
法非適用簡水	3,363	3,209	3,178	3,156	3,028	2,786	2,788	2,708	2,659	2,588
(H16=100)	100.0	95.4	94.5	93.9	90.0	82.9	82.9	80.5	79.1	77.0
合計	46,331	46,158	45,899	45,199	44,222	43,038	43,901	43,393	42,999	42,990
(H16=100)	100.0	99.6	99.1	97.6	95.4	92.9	94.8	93.7	92.8	92.8

出典)各年度地方公営企業年鑑から作成

(2) 給水原価と供給単価

- ・用水供給事業では、給水原価、供給単価ともに年々減少し、平成25年度は、全国平均の4割程度に抑えられている。
- ・法適用水道事業者では、給水原価、供給単価ともに微増傾向であり、料金回収率は常に100%を超えている。平成25年度は、給水原価が170.10円/m³、供給単価は174.15円/m³で、料金回収率は102.4%となっているが、21の事業者で料金回収率が100%を割り込んでいる。
- ・法非適用簡易水道では、料金回収率が6割程度で推移しており、平成25年度は、上水道に比して約137円/m³高くなっているのに対し、供給単価は約14円程度高くなっているにすぎない。

給水原価と供給単価の推移

		H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
用水供給	給水原価(円/m ³)	52.86	49.96	47.57	45.55	41.79	35.15	37.83	35.97	41.25	37.00
	供給単価(円/m ³)	56.59	56.92	57.22	51.74	51.94	46.25	52.56	52.28	57.00	49.33
	料金回収率(%)	107.0	113.9	120.3	113.6	124.3	131.6	138.9	145.4	138.2	133.3
上水道+法適用簡水	給水原価(円/m ³)	168.02	167.70	169.47	169.78	169.41	168.62	163.69	166.30	167.02	170.10
	供給単価(円/m ³)	169.79	170.70	170.81	170.72	171.39	170.95	171.83	172.36	172.51	174.15
	料金回収率(%)	101.1	101.8	100.8	100.6	101.2	101.4	105.0	103.6	103.3	102.4
法非適用簡水	給水原価(円/m ³)	313.31	337.46	341.76	451.91	512.83	372.83	305.57	317.51	320.39	307.29
	供給単価(円/m ³)	173.59	177.46	178.45	181.58	181.21	184.29	185.21	187.92	189.59	187.75
	料金回収率(%)	55.4	52.6	52.2	40.2	35.3	49.4	60.6	59.2	59.2	61.1

出典)各年度地方公営企業年鑑から作成

給水原価と供給単価(平成25年度、公営水道事業)

	事業者数	A	B	C	D	F=(C-D)/A	G=B/A	G/F	100%未満の事業者数	
		有収水量(千m ³)	給水収益(千円)	経常費用(千円)	受託工事費(千円)	給水原価(円/m ³)	供給単価(円/m ³)	料金回収率(%)		
用供	県計	3	50,165	2,474,410	1,856,266	0	37.00	49.33	133.3	0
	全国計	-	-	-	-	-	77.41	84.97	109.8	-
上水道+法適用簡水	佐久	5	23,318	4,425,318	3,885,148	58,843	164.09	189.78	115.7	2
	上小	2	18,070	2,907,976	2,778,052	5,126	153.45	160.93	104.9	0
	諏訪	6	26,330	3,628,295	3,552,945	35,715	133.58	137.80	103.2	3
	上伊那	8	17,732	3,377,923	3,443,250	7,583	193.76	190.50	98.3	5
	下伊那	3	12,196	1,980,679	2,227,294	12,031	181.64	162.40	89.4	2
	木曾	2	1,235	258,808	291,970	300	236.17	209.56	88.7	0
	松本	4	43,725	7,454,686	7,678,673	33,203	174.85	170.49	97.5	3
	北安曇	4	6,291	1,070,524	1,021,211	1,262	162.13	170.17	105.0	1
	長野	8	59,775	11,134,835	10,750,283	6,005	179.75	186.28	103.6	4
	北信	5	9,122	1,690,084	1,590,738	12,903	172.97	185.28	107.1	1
		県計	47	217,794	37,929,128	37,219,564	172,971	170.10	174.15	102.4
	全国計	-	-	-	-	-	173.98	171.86	98.8	-
簡水	県計	45	13,785	2,588,257	4,246,704	10,527	307.29	187.75	61.1	39
	全国計	-	-	-	-	-	301.99	162.71	53.9	-

※県企業局上水道は長野に計上
※高瀬広域水道企業団は非計上

※簡易水道は法非適用の簡易水道事業を行う事業者のみを計
※簡易水道は参考値で、経常費用は企業債償還金を含めて算出

出典)平成25年度地方公営企業年鑑から作成

Ⅲ 水道事業の運営 2 経営状況

(3) 費用構成

- ・ 用水供給事業、上水道事業ともに減価償却費の占める割合が最も高い。
- ・ 用水供給事業では、全国平均に比して人件費の占める割合が高い。
- ・ 上水道事業では、全国平均に比して受水の割合が低く、減価償却費の占める割合が高い。

収益的支出の費用構成(公営水道事業、平成25年度)

	1 人件費		2 動力費		3 修繕費		4 薬品費		5 支払利息		6 減価償却費		7 受水費		8 その他		9 計	
	(千円)	(%)	(千円)	(%)	(千円)	(%)	(千円)	(%)	(千円)	(%)	(千円)	(%)	(千円)	(%)	(千円)	(%)	(千円)	
用 供 県計	300,350	16.0	61,651	3.3	97,756	5.2	27,486	1.5	146,665	7.8	810,698	43.3	0	0.0	429,046	22.9	1,873,652	
用 供 全国(H24)	33,056,723	9.1	27,294,778	7.5	19,788,927	5.5	9,718,316	2.7	45,444,000	12.5	160,372,612	44.2	466,563	0.1	66,811,180	18.4	362,953,099	
上水道	佐久	537,562	14.0	110,487	2.9	272,187	7.1	4,890	0.1	310,806	8.1	1,611,069	42.0	311,998	8.1	672,810	17.6	3,831,809
	上小	412,309	16.2	131,548	5.2	170,765	6.7	14,938	0.6	291,757	11.5	1,069,844	42.1	13,519	0.5	436,097	17.2	2,540,777
	諏訪	530,046	15.0	233,386	6.6	173,831	4.9	15,345	0.4	184,058	5.2	1,579,713	44.8	0	0.0	811,634	23.0	3,528,013
	上伊那	323,804	9.4	103,810	3.0	169,562	4.9	9,896	0.3	352,853	10.2	1,217,388	35.3	828,510	24.0	444,129	12.9	3,449,952
	下伊那	168,498	7.8	79,056	3.6	33,338	1.5	4,849	0.2	235,716	10.8	929,275	42.7	0	0.0	723,338	33.3	2,174,070
	木曾	6,035	4.2	4,122	2.9	9,151	6.3	1,131	0.8	29,733	20.6	67,121	46.4	0	0.0	27,297	18.9	144,590
	松本	802,033	10.3	268,698	3.4	415,585	5.3	18,761	0.2	564,574	7.2	3,134,228	40.2	1,313,437	16.8	1,287,488	16.5	7,804,804
	大北	149,979	14.6	44,184	4.3	33,791	3.3	2,816	0.3	131,437	12.8	504,394	49.3	0	0.0	157,312	15.4	1,023,913
	長野	1,370,583	13.6	530,361	5.2	713,528	7.1	72,485	0.7	1,236,873	12.2	4,190,309	41.5	15,216	0.2	1,975,490	19.5	10,104,845
	北信	126,148	8.4	85,926	5.7	92,930	6.2	8,052	0.5	221,388	14.7	698,041	46.5	0	0.0	268,495	17.9	1,500,980
	県計	4,426,997	12.3	1,591,578	4.4	2,084,668	5.8	153,163	0.4	3,559,195	9.9	15,001,382	41.6	2,482,680	6.9	6,804,090	18.8	36,103,753
全国(H24)	326,870,400	13.9	84,164,496	3.6	201,591,997	8.6	19,755,630	0.8	166,430,632	7.1	698,772,528	29.8	402,979,320	17.2	443,769,795	18.9	2,344,334,798	

※県企業局上水道は長野に計上

出典)県計:平成25年度長野県水道
全国:平成24年度水道統計

★事業者別費用の構成●参考資料 1「平成 25 年度長野県水道」p28(用水供給)、p52(上水道)

(4) 経営指標 (平成 25 年度決算)

【地方公営企業法適用水道事業】

- ・ 県全体で総収支、経常収支比率はいずれも 100%を超えているが、7 事業者が赤字を計上、3 事業者で累積欠損金が生じている。
- ・ 繰入金比率は収益的収支 3.1%、資金的収支 22.0%で、ともに全国平均よりも高い割合となっている。
- ・ 固定資産対長期資本比率が 100%を下回っており、流動比率が 1,000%を超え、当座比率が 446.3%と高くなっていることから、当面は安定した経営が見込まれる。
- ・ 用水供給事業では企業債元金償還金を減価償却費が下回っているが、これは、企業団形式の用水供給事業において、創設時に起債した企業債の償還を構成団体からの負担金により行っている場合があるためであり、内部留保は増し傾向にある。

地方事務所別 地方公営企業法適用事業の経営指標(平成25年度決算)

	用水計	法適用末端給水事業(上水道、簡易水道のうち法適用の事業)											合計	全国(H25)
		佐久	上小	諏訪	上伊那	飯伊	木曾	松本	大北	長野	北信	小計		
法適用事業者数	3	5	2	6	8	3	2	4	4	8	5	47	50	1374
当年度純損失計上事業者数	(0)	(1)	(0)	(0)	(3)	(2)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(7)	(7)	(163)
累積欠損金計上事業者数	(1)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(2)	(3)	(230)
総収支比率(%)	149.9	123.3	111.2	110.6	101.3	102.6	105.3	105.0	113.8	112.7	112.5	110.2	112.1	109.2
経常収支比率(%)	141.2	123.5	111.4	110.9	101.7	102.7	105.4	105.1	114.2	112.8	113.4	110.4	111.9	109.4
繰入金比率(収益的収支分)(%)	3.0	2.1	1.3	1.1	1.8	9.3	14.5	1.3	1.0	4.9	3.8	3.1	3.1	2.0
繰入金比率(資金的収支分)(%)	8.8	14.4	76.6	4.1	24.8	43.3	76.0	51.2	45.1	12.0	15.5	25.4	22.0	19.6
累積欠損金比率(%)	23.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.2	0.3	1.6	5.4
当座比率(%)	301.8	651.3	725.4	149.8	1105.1	1964.1	946.6	1419.9	1604.9	456.7	1142.6	462.9	446.3	442.1
自己資本構成比率(%)	84.9	77.0	65.6	74.0	65.0	68.8	57.1	69.5	69.6	58.2	64.4	66.1	67.4	70.0
固定資産対長期資本比率(%)	88.6	81.4	88.9	83.6	91.8	90.9	98.8	90.3	87.4	91.5	91.8	89.3	89.2	91.8
流動比率(%)	2731.4	1980.8	1382.0	1053.9	960.6	976.4	953.2	672.1	1557.7	817.4	746.9	977.7	1022.3	519.2
企業債償還額対減価償却額比率(%)	116.8	44.6	63.6	30.0	73.9	55.1	178.3	53.0	67.1	96.2	105.8	68.8	71.1	67.1

※県企業局上水道は長野に計上

※高瀬広域水道企業団は非計上

出典)平成25年度地方公営企業年鑑から作成

★事業者別●参考資料 11「平成 25 年度地方公営企業年鑑(長野県分抜粋)」

Ⅲ 水道事業の運営 2 経営状況

【地方公営企業法非適用事業】

- ・ 5事業者が営業赤字を計上したが、実質赤字計上事業者はなく、収益的収支比率は83.3%と全国平均を上回っている。
- ・ 繰入金比率は収益的収支で24.7%と全国平均に比して低いものの、資本的収支は67.8%と全国平均を大きく上回っており、他会計への依存度が高い。

地方事務所別 地方公営企業法非適用事業の経営指標(平成25年度決算)

地方事務所	佐久	上小	上伊那	飯伊	木曾	松本	大北	長野	北信	小計	全国
法非適用事業実施事業者	6	2	2	12	5	6	3	3	4	43	(H25)
収益的収支比率(%)	97.0	87.1	83.2	81.9	91.1	74.4	83.4	73.6	81.2	83.3	76.0
繰入金比率(収益的収支)(%)	6.6	12.5	24.2	24.0	21.6	37.7	37.3	39.2	22.9	24.7	25.9
繰入金比率(資本的収支)(%)	74.5	51.2	65.3	79.6	61.3	59.9	86.7	51.1	63.4	67.8	36.8

※繰入金比率の全国の数値は、法適用事業の簡易水道も含まれている。

出典)平成25年度地方公営企業会計年鑑

※諏訪地方事務所管内には法非適用簡易水道事業を行う事業者はない。

【参考】上水道事業を行い、簡易水道を法非適用としている事業者

松本市、飯田市、伊那市、大町市、飯山市、塩尻市、辰野町、木曾町、山形村、池田町、高山村、木島平村、野沢温泉村、信濃町

★事業者別●参考資料11「平成25年度地方公営企業年鑑(長野県分抜粋)」

Ⅲ 水道事業の運営 3 職員の状況

- ・職員数は平成20年度から平成25年度にかけて用水供給と上水道合わせて約1割(81人)減少
- ・平成25年度の公営1事業当たりの職員数は、用水供給で11.3人、上水道で12.7人
- ・給水人口大きい事業ほど、職員数は確保され、また技術職員率も高くなる傾向
- ・年齢構成は、若手職員が少なく、今後10年間で退職を迎える50歳を超えた職員が全体の33.5%

公営水道事業の職員数の推移

圏域	職員数(人)	用水供給						上水道						簡易水道					
		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H20	H21	H22	H23	H24	H25
佐久	実配置	9	9	9	9	9	9	91	99	97	96	100	103	68	70	71	73	76	81
	1事業当たり	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	18.2	19.8	19.4	19.2	20.0	20.6	2.2	2.3	2.4	2.4	2.5	2.9
上小	実配置							70	69	71	71	72	72	72	71	73	73	74	69
	1事業当たり							17.5	17.3	17.8	17.8	18.0	18.0	2.9	2.8	3.0	3.0	3.2	3.3
諏訪	実配置							86	86	83	82	80	78	21	21	20	20	20	20
	1事業当たり							10.8	10.8	10.4	10.3	10.0	9.8	7.0	7.0	6.7	6.7	6.7	6.7
上伊那	実配置	12	14	13	13	13	13	79	75	72	68	56	52	14	14	13	13	11	11
	1事業当たり	12.0	14.0	13.0	13.0	13.0	13.0	8.8	8.3	8.0	7.6	7.0	6.5	0.6	0.6	0.6	0.7	0.6	0.6
飯伊	実配置							35	32	34	37	37	35	33	31	31	32	33	33
	1事業当たり							11.7	10.7	11.3	12.3	12.3	11.7	0.9	0.9	0.9	1.0	1.0	1.1
木曾	実配置							2	2	1	1	1	1	26	27	26	26	25	24
	1事業当たり							2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.9	1.0	1.0	1.1	1.1	1.0
松本	実配置	17	18	14	18	19	12	155	144	130	122	121	120	14	15	15	14	14	13
	1事業当たり	17.0	18.0	14.0	18.0	19.0	12.0	14.1	13.1	11.8	11.1	12.1	12.0	0.7	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8
大北	実配置							32	33	36	37	37	35	15	15	15	15	15	14
	1事業当たり							8.0	8.3	9.0	9.3	9.3	8.8	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.4
長野	実配置							232	242	236	232	228	213	53	49	50	51	51	49
	1事業当たり							25.8	26.9	26.2	25.8	25.3	23.7	1.9	3.8	3.8	3.9	3.9	3.8
北信	実配置							33	31	31	29	25	29	15	15	16	13	13	14
	1事業当たり							5.5	5.2	5.2	4.8	4.2	4.8	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.4
県計	実配置	38	41	36	40	41	34	815	813	791	775	757	738	331	328	330	330	332	328
	1事業当たり	12.7	13.7	12.0	13.3	13.7	11.3	13.6	13.6	13.2	12.9	13.1	12.7	1.4	1.5	1.5	1.6	1.6	1.7
全国	1事業当たり	48.1	48.3	48.2	49.0	48.4	公表前	34.2	34.5	34.5	34.3	34.0	公表前	1.0	1.1	1.5	1.6	1.6	1.6

※実配置数:事務+技術+検針職員+集金職員+その他技能職員+臨時職員+嘱託職員の計

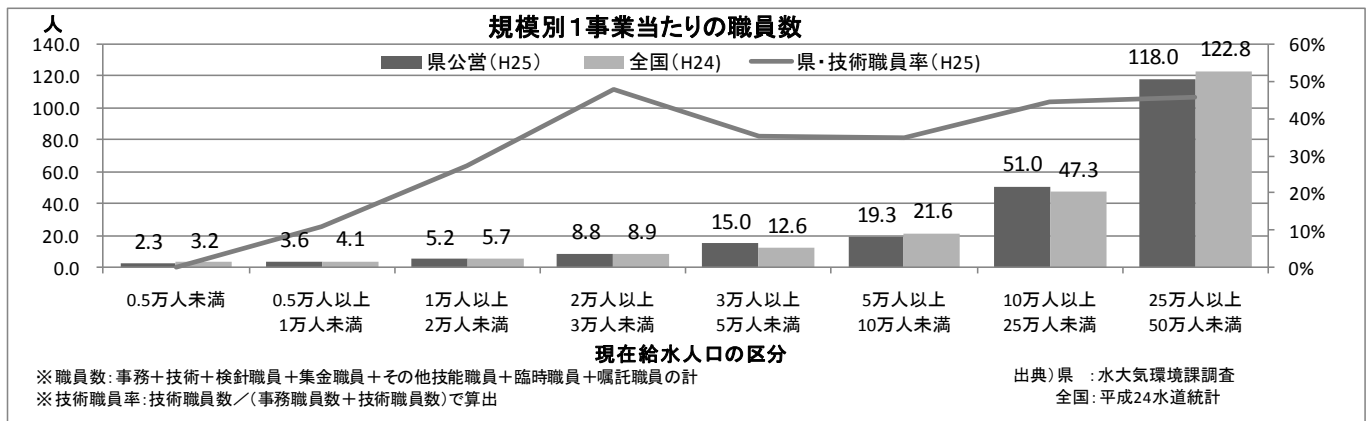
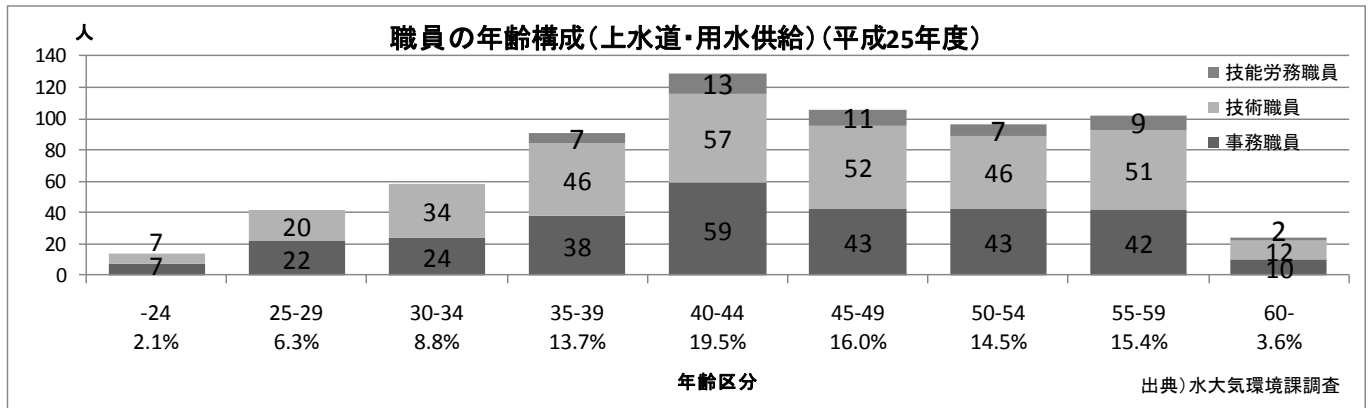
出典) 県:水大気環境課調査

※上水道と簡易水道を兼任している職員については、それぞれに1人として計上

全国:各年度水道統計調査から算出

※県企業局上水道は長野に計上

※全国の職員数は、民営を含む。



★事業者別職員の状況 ●参考資料 12 「公営水道事業者の職員の状況」

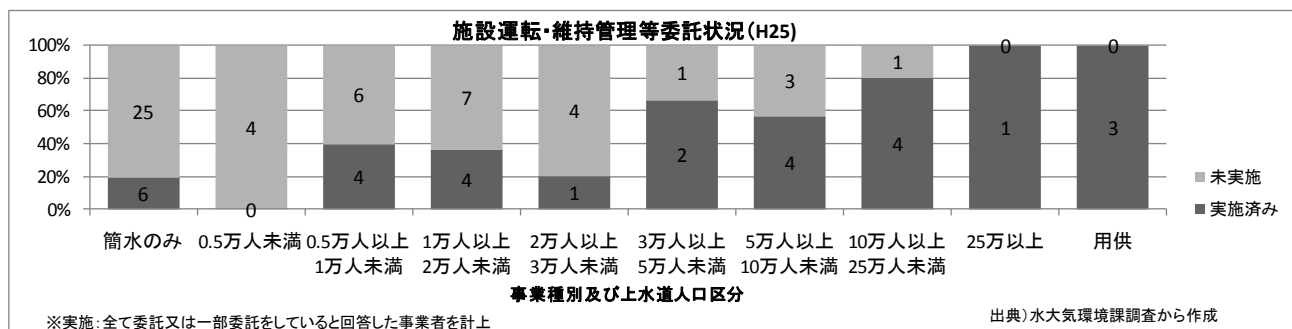
Ⅲ 水道事業の運営 4 業務委託の状況

- ・水道施設の運転、維持管理等の業務を委託している公営事業者は80事業者中29。水道法第24条3項による第3者委託の事例はなく、夜間の保守や、その他民法上のいわゆる手足委託が中心。
- ・営業業務を委託している公営事業者は、80事業者中45。5割以上の事業者で検針業務を委託。窓口業務を委託している事業者は8事業者あり、他の営業業務と一括して委託する傾向。

公営事業者の業務委託の状況(平成25年度)

圏域	区分	総事業者数	維持管理業務の委託状況				営業業務の委託状況				
			取導水施設	浄水施設	送配水施設	計*1	窓口業務	検針業務	料金徴収	滞納整理	計*1
佐久	用水供給	1	1	1	1	1					
	上水道あり	5	1	1	1	1	0	3	0	0	3
	簡水のみ	6	1	0	1	1	0	2	1	0	3
	計	12	3	2	3	3	0	5	1	0	6
上小	上水道あり	2	1	1	1	1	1	2	1	1	2
	簡水のみ	2	0	0	1	1	0	2	0	0	2
	計	4	1	1	2	2	1	4	1	1	4
諏訪	上水道あり	6	3	3	3	3	0	4	0	0	4
	計	6	3	3	3	3	0	4	0	0	4
上伊那	用水供給	1	0	1	0	1					
	上水道あり	8	1	1	1	1	2	5	2	2	5
	計	9	1	2	1	2	2	5	2	2	5
飯伊	上水道あり	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	簡水のみ	11	1	1	1	1	0	4	1	0	5
	計	14	2	2	2	2	1	5	2	1	6
木曾	上水道あり	1	1	1	1	1	0	1	0	0	1
	簡水のみ	5	2	2	2	2	0	3	0	0	3
	計	6	3	3	3	3	0	4	0	0	4
松本	用水供給	1	1	1	0	1					
	上水道あり	4	3	2	3	3	2	4	2	2	4
	簡水のみ	4	0	0	1	1	0	2	1	0	2
	計	9	4	3	4	5	2	6	3	2	6
大北	上水道あり	4	2	2	2	3	0	3	0	0	3
	簡水のみ	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	計	5	2	2	2	3	0	4	0	0	4
長野	上水道あり	8	4	4	3	4	2	4	2	2	4
	簡水のみ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	9	4	4	3	4	2	4	2	2	4
北信	上水道あり	5	1	1	2	2	0	2	0	0	2
	簡水のみ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	6	1	1	2	2	0	2	0	0	2
県計	用水供給	3	2	3	1	3					
	(割合%)		66.7	100.0	33.3	100.0					
	上水道あり	46	18	17	18	20	8	29	8	8	29
	(割合%)		39.1	37.0	39.1	43.5	17.4	63.0	17.4	17.4	63.0
	簡水のみ	31	4	3	6	6	0	14	3	0	16
	(割合%)		12.9	9.7	19.4	19.4	0.0	45.2	9.7	0.0	51.6
計	80	24	23	25	29	8	43	11	8	45	
(割合%)		30.0	28.8	31.3	36.3	10.0	55.8	14.3	10.4	58.4	

※県企業局上水道は長野に計上 ※委託の有無に対し、全て委託又は一部委託と回答した事業者数を計上 出典)水大気環境課調査から作成
 ※高瀬広域水道企業団、小諸市外2市御牧ヶ原簡易水道組合は非計上 *1 いずれか一つでも委託していると回答した事業者数を計上



★事業者別●参考資料⑬「公営水道事業者の業務委託状況(平成25年度)」

Ⅲ 水道事業の運営 5 危機管理体制

(1) 危機管理マニュアルの策定状況

- ・ 応急給水、応急復旧、地震、水質汚染事故対策で、50%を超える。
- ・ 上水道がある事業者に比して、簡易水道のみの事業者の策定率が低い。
- ・ 15事業者がいずれのマニュアルもないと回答。

公営事業者の危機管理マニュアル等策定状況(平成25年度)

圏域	区分	総事業者数	策定事業者数												
			応急給水計画	応急復旧計画	地震	風水害	水質汚染事故対策	クリプトスピリジウム対策	施設事故	停電対策	管路事故	給水装置凍結事故対策	テロ対策	湯水対策	新型インフルエンザBCP
佐久	用水供給	1		1	1	1	1	0	1	1	1		1	1	1
	上水道あり	5	5	5	3	1	4	1	2	2	3	0	2	0	1
	簡水のみ	6	4	3	3	3	2	0	1	1	1	0	0	0	0
	計	12	9	9	7	5	7	1	4	4	5	0	3	1	2
上小	上水道あり	2	2	2	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1
	簡水のみ	2	1	1	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0
	計	4	3	3	3	1	3	1	1	1	2	1	1	2	1
諏訪	上水道あり	6	4	4	4	2	4	1	1	1	1	0	1	1	1
	計	6	4	4	4	2	4	1	1	1	1	0	1	1	1
上伊那	用水供給	1		0	1	1	1	0	1	1	0		1	1	0
	上水道あり	8	6	5	4	3	8	4	2	2	2	0	1	0	1
	計	9	6	5	5	4	9	4	3	3	2	0	2	1	1
飯伊	上水道あり	3	2	2	2	2	2	0	2	1	2	0	1	0	0
	簡水のみ	11	8	4	6	6	4	1	2	0	1	0	0	1	2
	計	14	10	6	8	8	6	1	4	1	3	0	1	1	2
木曾	上水道あり	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	簡水のみ	5	2	3	2	2	0	0	1	1	1	0	0	0	0
	計	6	3	4	2	2	0	0	1	1	1	0	0	0	0
松本	用水供給	1		1	1	1	1	0	1	1	1		1	1	0
	上水道あり	4	4	3	3	3	3	0	0	0	1	0	0	2	0
	簡水のみ	4	0	0	2	2	2	0	2	1	1	0	0	0	0
	計	9	4	4	6	6	6	0	3	2	3	0	1	3	0
大北	上水道あり	4	2	2	3	2	4	1	2	1	2	1	0	0	0
	簡水のみ	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	5	2	2	3	2	5	1	2	1	2	1	0	0	0
長野	上水道あり	8	3	2	4	0	3	2	2	2	2	0	2	2	2
	簡水のみ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	9	3	2	4	0	3	2	2	2	2	0	2	2	2
北信	上水道あり	5	3	2	5	4	3	0	3	1	2	0	0	1	0
	簡水のみ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	6	3	2	5	4	3	0	3	1	2	0	0	1	0
県計	用水供給	3		2	3	3	3	0	3	3	2		3	3	1
	(割合%)			66.7	100.0	100.0	100.0	0.0	100.0	100.0	66.7		100.0	100.0	33.3
	上水道あり	46	32	28	30	18	33	10	15	11	16	2	8	7	6
	(割合%)		69.6	60.9	65.2	39.1	71.7	21.7	32.6	23.9	34.8	4.3	17.4	15.2	13.0
	簡水のみ	31	15	11	14	13	10	1	6	3	5	0	0	2	2
	(割合%)		48.4	35.5	45.2	41.9	32.3	3.2	19.4	9.7	16.1	0.0	0.0	6.5	6.5
計	80	47	41	47	34	46	11	24	17	23	2	11	12	9	
(割合%)		61.0	51.3	58.8	42.5	57.5	13.8	30.0	21.3	28.8	2.6	13.8	15.0	11.3	

※県企業局上水道は長野に計上

※高瀬広域水道用企業団と小諸市他2市御牧ヶ原簡易水道組合は非計上

出典) 水大気環境課調査から作成

★事業者別●参考資料 14 「公営水道事業者の危機管理マニュアル等策定状況(平成25年度)」

(2) 広域応援体制

- ・ 事業者毎に県内外の事業者と個別の相互応援協定を締結している他、「長野県水道協議会水道施設災害等相互応援要綱」による全県的な応援体制を組んでいる。

★参考資料 15 「長野県水道協議会水道施設災害時等相互応援要綱」

- ・ 上記による事業者間の相互応援では不足する場合には、長野県水道工事業組合連合会を通じて、事業者管外の水道工事店へ応援要請をすることも可能。

★参考資料 16 「災害時における水道施設の応急復旧等に関する協定書(長野県水道協議会、長野県水道工事業組合連合会)」

- ・ 県内の事業者では対応できない規模の災害が発生した場合には、公益社団法人日本水道協会中部支部への応援要請を行うこととしている。

IV 将来の事業環境 1 人口減少による事業規模の縮小

- ・2040年（平成52年）に県内人口は約48.4万人減少（平成22年比▲22.5%）することが見込まれる。
- ・自治体毎の人口変動は2～3割程度減少するものが多く、減り幅の大きい自治体では4割以上の減少が見込まれる。
- ・上水道規模となる人口5,001人を下回る自治体は33、人口1,000人を割り込む自治体が8

国立人口問題研究所による県内人口の推計結果

圏域	実績	推計						増減率(2010年比)		増減数(2010年比)	
	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2025年	2040年	2025年	2040年
佐久	213,724	209,218	203,050	196,169	188,783	180,954	172,587	-8.2%	-19.2%	-17,555人	-20,435人
上小	201,682	195,146	187,856	179,612	170,858	161,663	152,170	-10.9%	-24.5%	-22,070人	-49,512人
諏訪	204,875	198,262	191,011	182,709	173,704	164,361	155,069	-10.8%	-24.3%	-22,166人	-49,806人
上伊那	190,402	186,110	180,767	174,568	167,880	160,837	153,548	-8.3%	-19.4%	-15,834人	-36,854人
飯伊	169,504	162,924	156,042	148,924	141,799	134,698	127,626	-12.1%	-24.7%	-20,580人	-41,878人
木曾	31,042	28,494	26,170	23,877	21,671	19,648	17,764	-23.1%	-42.8%	-7,165人	-13,278人
松本	430,267	424,298	414,877	403,013	389,628	375,076	359,682	-6.3%	-16.4%	-27,254人	-70,585人
大北	62,649	59,286	55,901	52,366	48,818	45,246	41,689	-16.4%	-33.5%	-10,283人	-20,960人
長野	554,256	538,177	519,363	497,646	474,241	449,610	424,425	-10.2%	-23.4%	-56,610人	-129,831人
北信	93,868	88,743	83,785	78,739	73,742	68,812	63,855	-16.1%	-32.0%	-15,129人	-30,013人
長野県	2,152,449	2,090,658	2,018,822	1,937,623	1,851,124	1,760,905	1,668,415	-10.0%	-22.5%	-214,826人	-484,034人

出典)日本の地域別将来推計人口』(平成25年3月推計),国立人口問題研究所をもとに水大気環境課作成

市町村将来人口変動率の分布(2010年比)

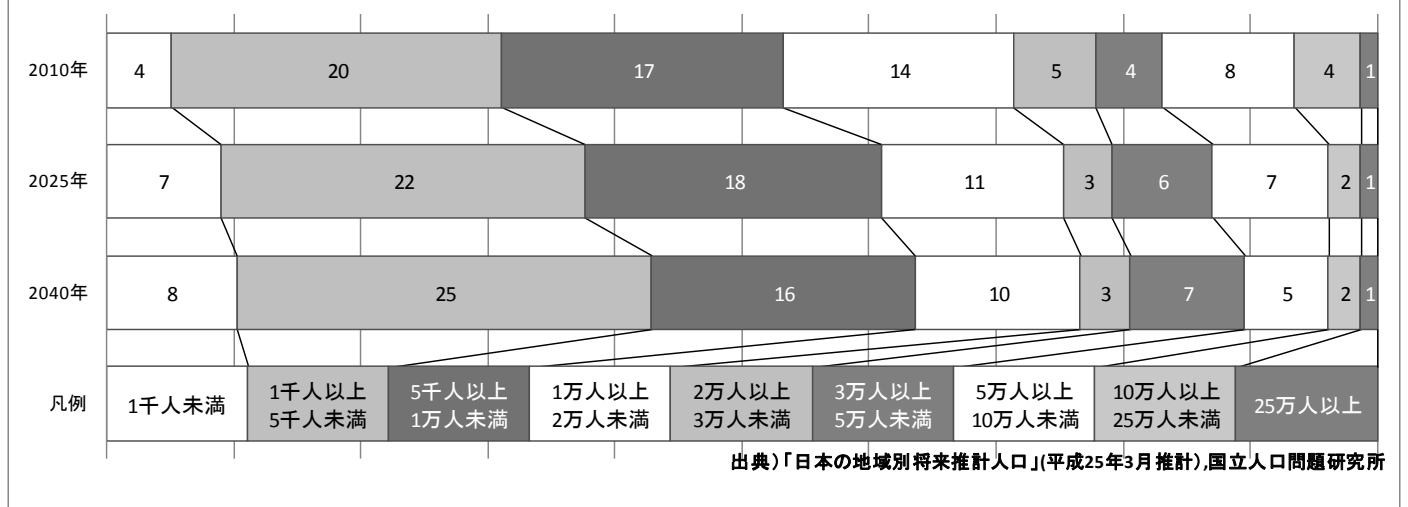
	2025年	2040年
増加	3	1
0～-10%	21	8
-10～20%	27	38
-20～30%	23	26
-30～40%	3	3
-40～50%	0	1
-60～70%	0	0
70%～	0	0
合計	77	77

市町村将来人口変動数の分布(2010年比)

	2025年	2040年
増加	3	1
～-5,000人	61	53
～-10,000人	9	8
～-20,000人	3	11
～-30,000人	0	1
～-40,000人	1	2
～-50,000人	0	0
～-80,000人	0	1
合計	77	77

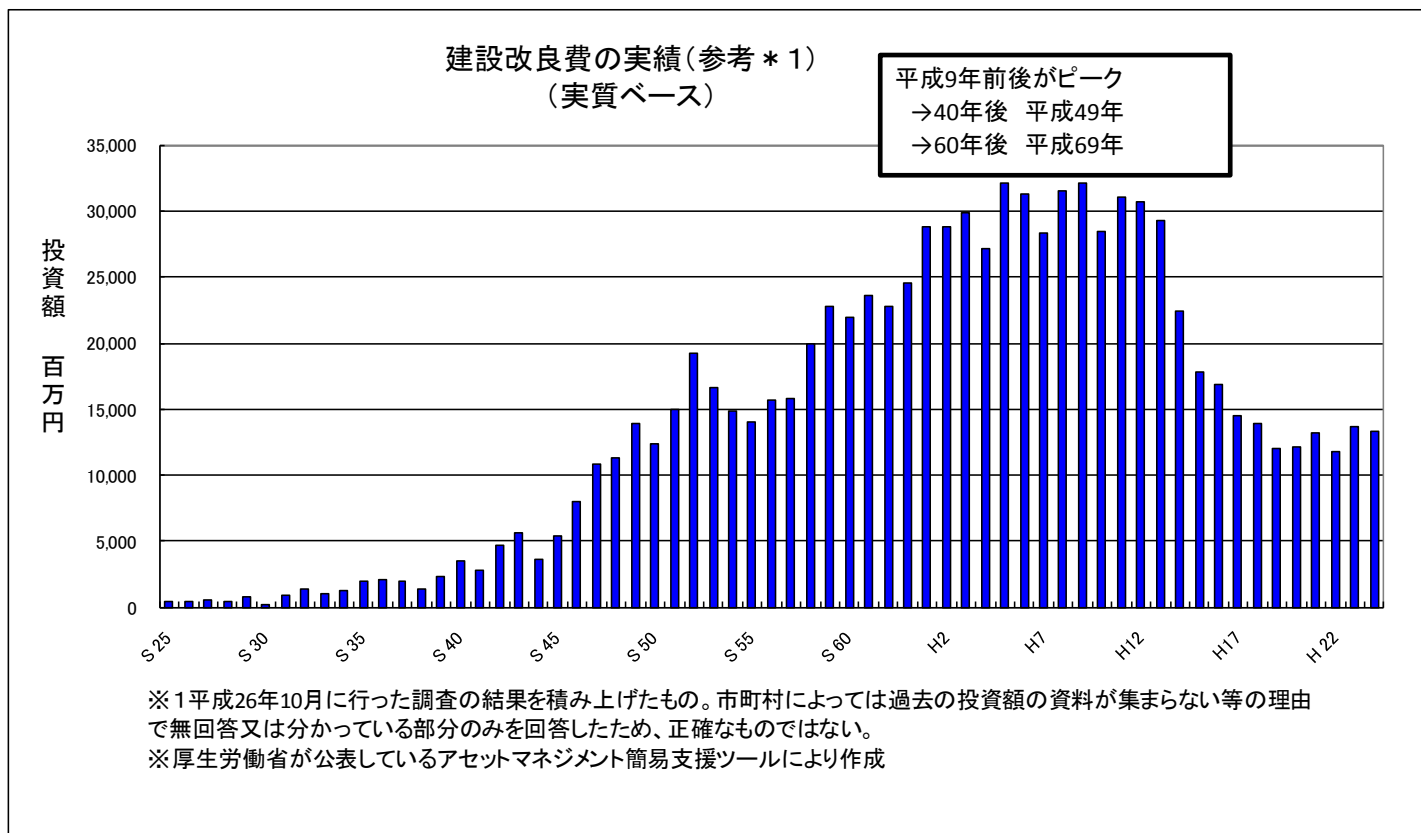
出典)日本の地域別将来推計人口』(平成25年3月推計),国立人口問題研究所をもとに水大気環境課作成

市町村人口規模の分布(推計値)



IV 将来の事業環境 2 施設更新費用の増大

- ・建設改良費は水道普及に合わせて増加を続け、平成9年度ごろにピーク。
- ・水道施設を法定耐用年数で更新していく場合、平成40～60年代ごろに水道施設の更新期を迎え、また施設更新にあたっては耐震化を同時に図ることが期待されるため、さらに更新費用は高まると推察される。



(参考) 水道施設の法定耐用年数の目安

区分	建築	土木 (管路を除く)	管路	電気	機械	計装
法定耐用年数	50年	60年	40年	20年	15年	10年

※地方公営企業法施行規則別表2のうち、代表的な数字を掲載

IV 将来の事業環境への対応 3 水道事業ビジョンの策定状況

- ・水道事業ビジョンは、用水供給事業者で 100%、上水道事業者で 67.4%（事業者数ベース）策定されている。簡易水道のみの事業者において水道事業ビジョンは策定されていない。
- ・給水人口 5 万人以上の水道事業者の全てが策定している。

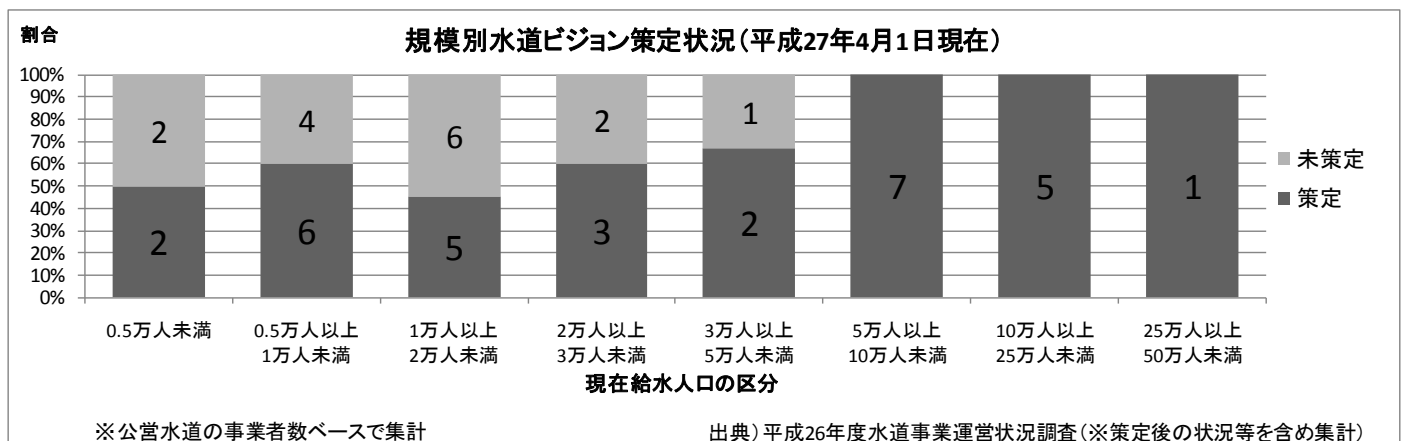
公営事業者の水道ビジョン策定状況（平成27年4月1日現在）

圏域	事業者数	策定済み		未策定		策定しない理由 (抜粋)	
		事業者数	策定率(%)	事業者数	うち策定予定 有 無		
佐久	6	4	66.7	2	1 1	・策定する人員や、委託に要する費用の確保が困難なため。 ・老朽化施設の更新が切迫しており、中長期的な視野に立った計画に至っていないため。 ・他の計画があり、改めて水道ビジョンを策定する予定はない。	
上小	2	2	100.0	0	0 0		
諏訪	6	3	50.0	3	1 2		
上伊那	9	7	77.8	2	1 1		
飯伊	3	2	66.7	1	1 0		
木曾	1	0	0.0	1	0 1		
松本	5	5	100.0	0	0 0		
大北	4	2	50.0	2	1 1		
長野	8	6	75.0	2	2 0		
北信	5	3	60.0	2	0 2		
県計		49	34	69.4	15		7 8
	用水供給	3	3	100.0	0		0 0
	上水道	46	31	67.4	15		7 8

※県企業局上水道は長野に計上

※高瀬広域水道企業団は非計上

出典)平成26年度水道事業運営状況調査(※調査後の状況も含め集計)



★事業別参考資料 18「水道事業ビジョン策定状況（平成 27 年 4 月 1 日現在）」

IV 水道事業の運営 4 アセットマネジメントの取組状況

- ・アセットマネジメントを実施済み又は実施している事業者は、用水供給で100%、上水道で85%
- ・実施タイプは、財政収支の見通しはタイプC、更新需要の見通しはタイプ2が中心。
- ・現在給水人口が3万人以上の上水道事業者の全てが実施又は実施中としている。
- ・県として、簡易水道のみを実施する公営水道事業者に対してもアセットマネジメントの実施を奨励している。

公営事業者のアセットマネジメント実施状況

(平成26年12月31日時点)

(平成26年9月1日時点)

圏域	用水供給＋上水道						簡易水道のみ			
	事業者数	実施事業者数				未実施事業者数	事業者数	着手事業者数	実施率(%)	
		実施済み	実施中	計	実施率(%)					
佐久	6	4	2	6	100.0	0	6	6	100.0	
上小	2	0	1	1	50.0	1	2	2	100.0	
諏訪	6	6	0	6	100.0	0	0	-	-	
上伊那	9	2	4	6	66.7	3	0	-	-	
下伊那	3	0	3	3	100.0	0	11	11	100.0	
木曾	1	0	1	1	100.0	0	5	5	100.0	
松本	5	4	1	5	100.0	0	4	4	100.0	
北安曇	4	3	1	4	100.0	0	1	1	100.0	
長野	8	5	2	7	87.5	1	1	1	100.0	
北信	5	2	1	3	60.0	2	1	1	100.0	
県計		49	26	16	42	85.7	7			
	用水供給	3	3	0	3	100.0	0	31	31	100.0
	上水道	46	23	16	39	84.8	7			

※県企業局上水道は長野に計上

出典)平成26年度水道事業運営状況調査 ※小諸市外2市御牧ヶ原簡易水道組合

※高瀬広域水道企業団は非計上

は非計上

出典)県独自調査

※簡易水道事業者のアセットマネジメントの実施については、会計制度の違いにより既存マニュアルやツールでは可能な作業に限界があるため、「アセットマネジメントの実施に向けてどのような作業が必要か」ということの把握につなげることを主な目的としていることから、「実施済み」又は「実施中」ではなく、「着手」と表現している。

アセットマネジメントの実施タイプ(用水供給＋上水道)

		財政収支の見通し			
		タイプA (簡略型)	タイプB (簡略型)	タイプC (標準型)	タイプD (詳細型)
更新 需要の 見通し	タイプ1 (簡略型)	4		7	
	タイプ2 (簡略型)	6	1	11	
	タイプ3 (標準型)			10	
	タイプ4 (詳細型)				3

(平成26年12月31日時点)

出典)平成26年度水道事業運営状況調査

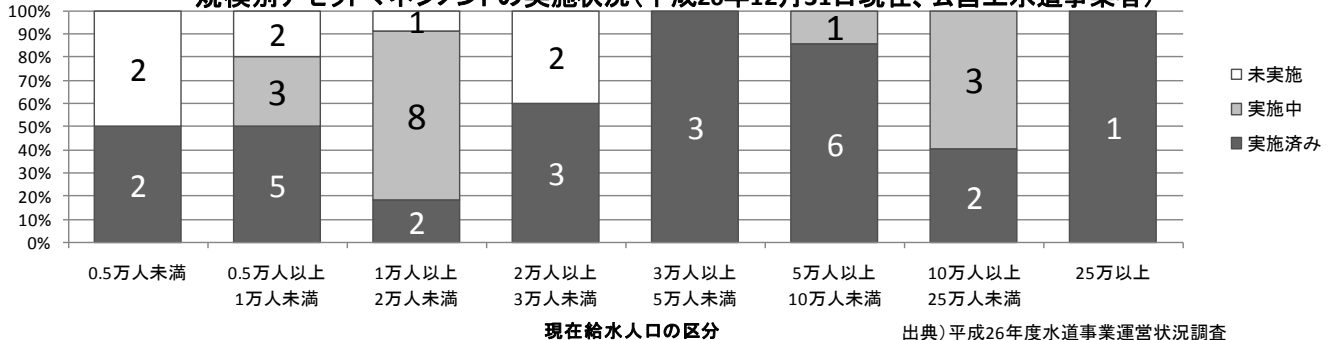
アセットマネジメントの実施タイプ(簡易水道)

		財政収支の見通し			
		タイプA (簡略型)	タイプB (簡略型)	タイプC (標準型)	タイプD (詳細型)
更新 需要の 見通し	タイプ1 (簡略型)	26	1	2	
	タイプ2 (簡略型)	1	1		
	タイプ3 (標準型)				
	タイプ4 (詳細型)				

(平成26年12月31日時点)

出典)平成26年度水道事業運営状況調査

規模別アセットマネジメントの実施状況(平成26年12月31日現在、公営上水道事業者)



出典)平成26年度水道事業運営状況調査